

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	家族とのコミュニケーションは面会時やケアプラン説明時に行えているが、二ヶ月に一度開催している運営推進会議に出席する家族が少ない。	そよ風カフェや季節の催し物等を活用して家族と交流する機会を増やす。普段の生活の様子を知って頂く機会を作る。	・そよ風だよりを活用し、家族に向けた案内を継続して行っていく。 ・面会時やケアプラン説明時に家族とゆっくり話す時間を作る。	6ヶ月
2	49	外出支援は積極的に行えているが、フロアによってばらつきがある。また、利用者の重度化に伴い、外出機会や行ける場所が限られている。	利用者の状態に応じた個別の外出支援をしていく。短時間でも散歩や花の水やり等、継続的な外出支援をしていく。	・出来るだけ利用者の行きたい場所や食べたい物の要望に沿った外出支援ができるようにしていく。 ・閉鎖的な環境にならないよう、気分転換や地域との交流も兼ねて日常的な散歩等を継続していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。